

1 現状

- 最期を迎える場所は、"病院"が減少、"自宅"・"老人ホーム"が増加傾向
 - ◆ 在宅死亡率：11.9%(2007年)⇒14.6%(2017年)【人口動態調査】
- "人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン"の改正 (H31.3.14)
 - ◆ 本人の意思を尊重し、医療・介護従事者と本人・家族が繰り返し話し合い決定していくACP(アドバンス・ケア・プランニング)の推進へ！
- "在宅医療の充実にに向けた取組の進め方について"(H31.1.29付け厚生労働省通知)の発出
 - ◆ 国・地方自治体・民間団体等が一体となったACPの普及啓発や相談員等の育成の必要性、医療・ケア従事者へのガイドラインの理解の深化と住民への普及啓発が県の役割として明記。

事業効果

- 満足いく最期を迎える県民の増加
- 多様できめ細やかな医療・ケアの実現
- 家族の感情的トラウマ、うつ病の減少
- 医療・介護職のモチベーションの向上

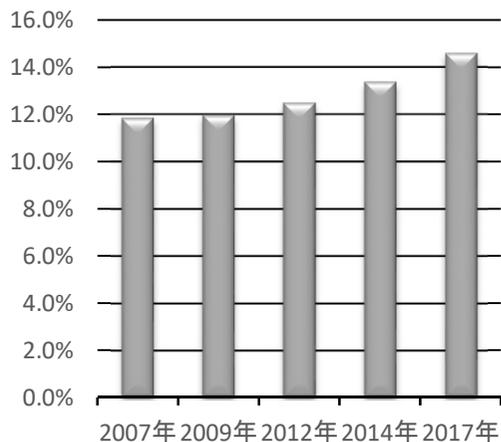
2 課題

- 最期まで自分らしく尊厳を持って生きるためには、終末期等の医療やケアに本人の思いをしっかりと反映させるACPによる意思決定支援が必要だが、高知県のACP研修受講者(H30年度末)は、指導員5名、相談員11医療機関に47名と医療・介護のACP実施体制が脆弱。
- 自らの終末期等の医療・ケアについて意思表示する県民は、少数。

3 これまでの取組

- 各医療機関によるACP研修(国主催)の受講【H28年度～】
 - ➡ 指導者研修に1名派遣【R元年度】
- "人生の最終段階における医療・ケア検討会議"の設置・開催【R元年度】
 - ➡ ACPを実施する医療・介護職の育成と住民啓発の実施を決定

高知県の在宅死亡率



4 令和2年度の取組

- 1 住民、医療・介護関係者、学識経験者による事業の進め方に関する協議・進捗管理
 - "人生の最終段階における医療・ケア検討会議"の開催
- 2 ACP実施体制の整備（医療・介護職の育成）
 - ACP指導員研修会への医療・介護職の派遣
 - ACP相談員研修会の開催
- 3 ACPに関する住民啓発
 - 啓発資料(リーフレット等)の製作
 - 公開講座の開催
 - 出前講座の実施

国の動向

- 「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」の改正（H30年3月14日）
⇒患者本人が望む医療やケアについて、医療・介護従事者と本人・家族が前もって考え、繰り返し話し合い決定する「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）」により進めるよう改正。
- 「在宅医療の充実に向けた取組の進め方について（H31年3月29日付け厚生労働省医政局地域医療計画課長等通知）」における県の役割の明記。
⇒①国・地方公共団体・民間団体等が一体となった普及啓発 ②医療・ケア従事者へのガイドラインの深化と相談員の育成
- 「人生の最終段階における医療体制整備事業」の神戸大学への委託（H28年度～）
⇒「患者の意向を尊重した意思決定のための研修会」を開催し、相談員の育成や普及啓発に協力できる「指導者」と患者や家族のケアに携わる「相談員」を育成。

県の動向

- H30年度、県医師会 常任理事より、高知県でもACPの取組を進めていくべきとの提案。
 - 「患者の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会」は、全国各ブロックで開催。 H29年度は高松市、H30年度は徳島市（県担当者2名が傍聴）で開催済み。 R元年度に高知県、R2年度は愛媛県で 開催予定。
- ↓
- R元年、人生の最終段階における医療・ケア検討会議を設置し、課題整理や今後の取組に関する検討を開始することを決定。

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
■検討会議の設置検討 【スキーム・委員候補の検討】	■検討会議の設置 【設置要綱制定・委員推薦依頼】	■検討会議の委員委嘱 【承諾書徴収・委嘱状交付】	■在宅医療体制検討会議 【検討会議の設置を報告】	■第1回検討会議 【現状確認、今後の取組に関する協議】						■第2回検討会議 【12月研修会報告、R2年度事業計画の検討】
				■患者の意向を尊重した意思決定支援のための指導者研修会への受講者派遣（1名） 【8/31-9/1 @東京】 * 派遣者：ひろせ整形外科クリニック院長			■患者の意向を尊重した意思決定支援のための相談員研修会の見学 【12/22 @近森病院】 * 四国から約100名が参加予定			

人生の最終段階における医療・ケア検討会議 委員

所属・役職	職種等	氏名	備考
高知県医師会 常任理事	医師	伊與木 増喜	伊与木クリニック院長
高知県看護協会 看護師職能理事	看護師	尾崎 貴美	近森オルソリハビリテーション病院副院長兼看護部長
高知県薬剤師会 常務理事	薬剤師	阿部 恭宜	あじさい薬局代表取締役社長
高知県訪問看護連絡協議会 会長	訪問看護師	安岡 しずか	高知中央訪問看護ステーション総括管理者
高知緩和ケア協会 副理事長	医師	松本 努	あおぞら診療所高知潮江医長
高知県社会福祉士会 副会長	社会福祉士	公文 理賀	本山町地域包括支援センター所長
高知県介護支援専門員連絡協議会	ケアマネジャー	廣内 一樹	居宅介護支援事業所ケアマネ！高知管理者
高知県老人福祉施設協議会 副会長		福田 晃代	特別養護唐人ホームあざみの里施設長
日本尊厳死協会四国支部・高知 代表	医師	北村 龍彦	近森病院外科部長
住民代表		堀 洋子	医療審議会委員 ダグ建築設計工房代表
住民代表		大崎 章代	高知県連合婦人会長
高知大学 講師	医師	北岡 智子	高知大学医学部附属病院緩和ケアセンター長
高知県立大学 訪問看護特任准教授	看護師	森下 幸子	高知県立大学地域連携センター訪問看護特任准教授